

幼少期から成人期にかけて継続的な治療が必要な疾患に関する形成外科の立場からの説明

大阪医科薬科大学形成外科

上田晃一

唇裂とは

片側の不全唇裂の症例

左の不全唇裂



手術直後の状態

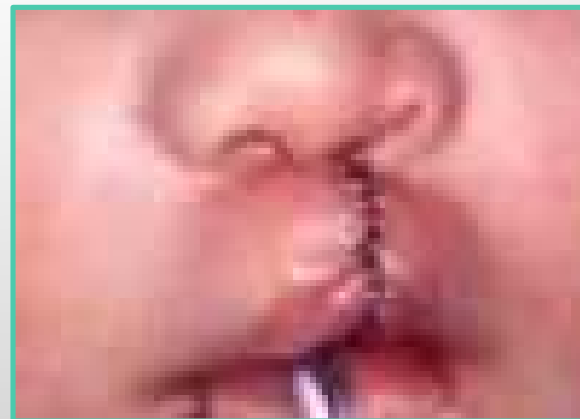


片側の完全唇裂

左の完全唇裂



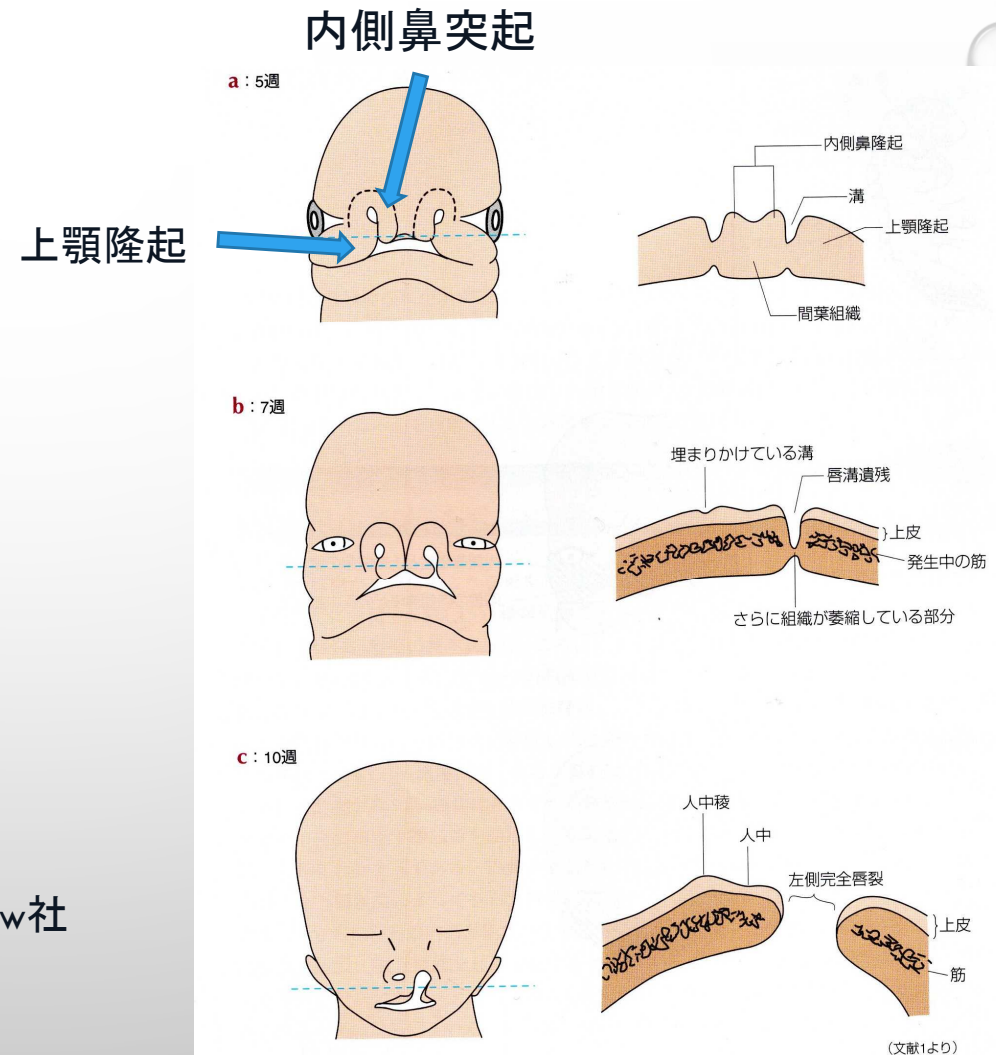
手術直後の状態



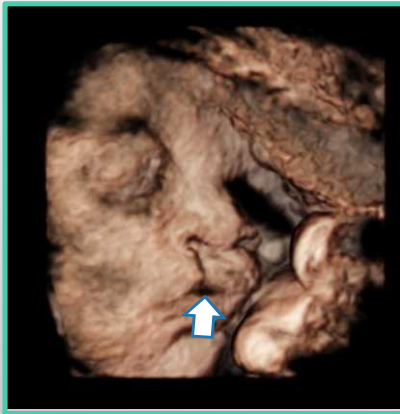
唇裂の発生

第7週から10週にかけて起こる内側鼻突起と上顎隆起の癒合が不完全な場合に生じる。

口唇口蓋裂 集学的治療のアプローチ Medical View社
 編者 神奈川こども医療センター
 小林眞司より許可



出生前にある程度わかる胎児超音波診断



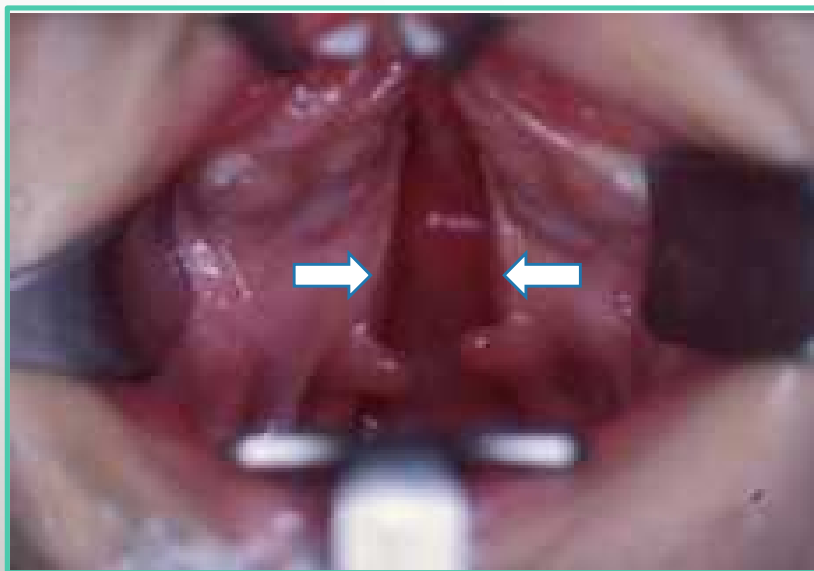
在胎36週



白い矢印は完全唇裂を示している。

大阪医科薬科大学産婦人科
藤田太輔氏より提供

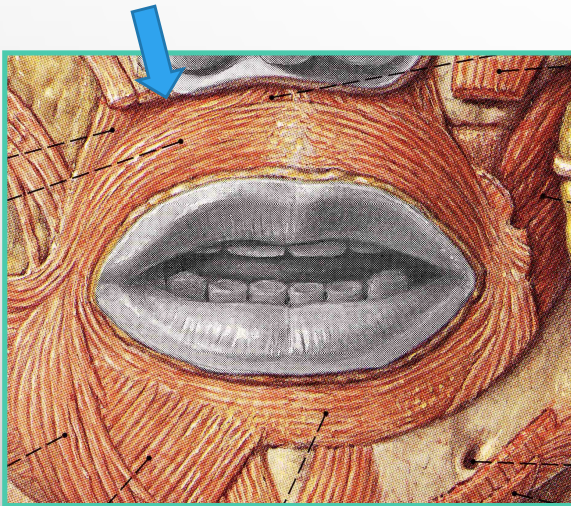
口蓋裂



白い矢印は口蓋裂を示す

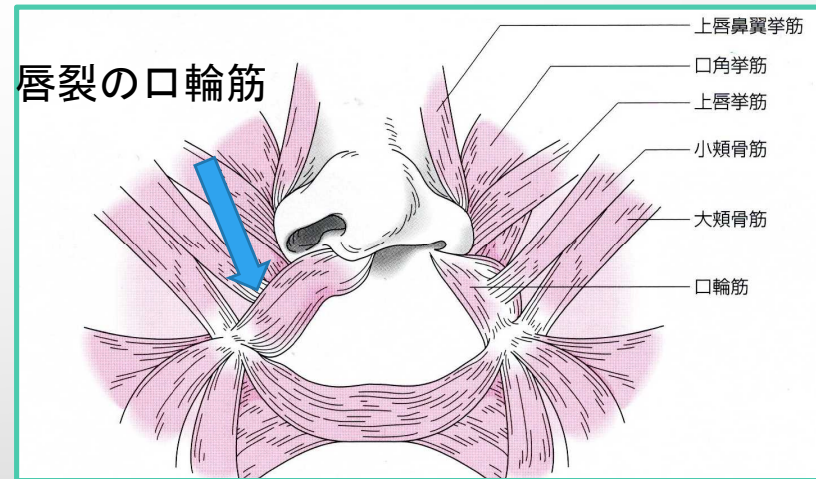
哺乳で重要な筋肉 口輪筋

口輪筋



Sobotta, Atlas der Anatomie des Menschen

唇裂の口輪筋



口唇口蓋裂 集学的治療のアプローチ Medical View社
編者 神奈川こども医療センター
小林眞司より許可

哺乳で問題になること

- 唇と歯茎で乳首をしっかりとくわえこむこと

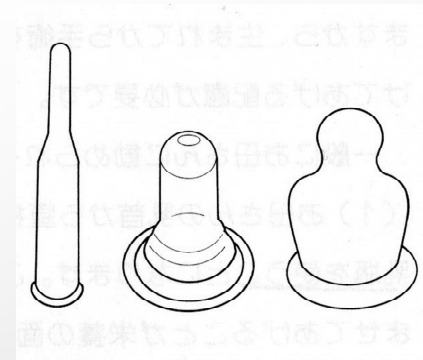


唇裂・口蓋裂の赤ちゃんでうまく行かない

- 乳首からお乳を吸い込むことができない



口蓋裂の赤ちゃんでうまく行かない



唇裂・口蓋裂用の乳首

唇裂・口蓋裂の手引き

日本形成外科学会より許可を得て引用

哺乳床(Hotz)を用いる

鼻咽頭閉鎖機能

息を吸う



鼻からの空気は喉に流れる。

水を飲むとき



軟口蓋を使って鼻と喉の間を閉ざす。

鼻咽腔閉鎖という。

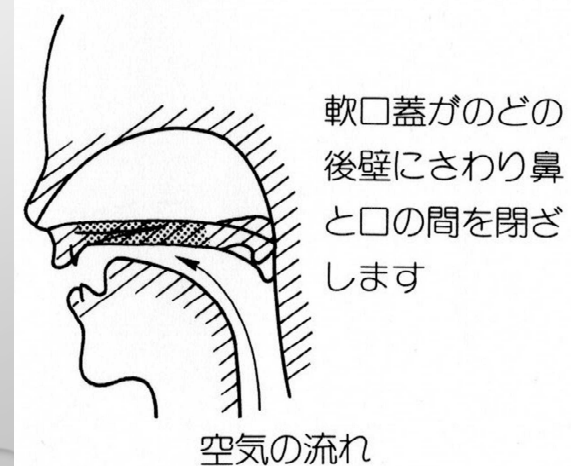
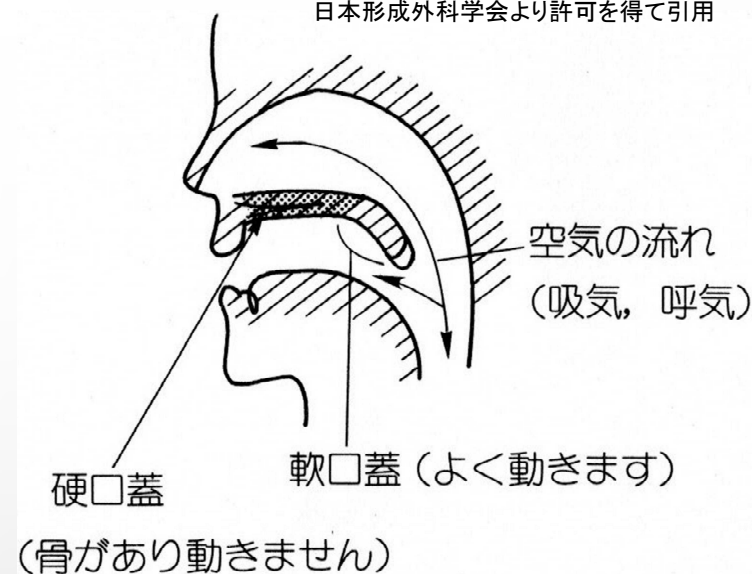
口蓋裂

軟口蓋が割れているので鼻咽腔閉鎖ができない。

鼻咽腔閉鎖不全という。

唇裂・口蓋裂の手引き

日本形成外科学会より許可を得て引用



口蓋裂と言葉の問題

- 「あいうえお」「かきくけこ」「さしすせそ」 息が鼻から漏れないように(鼻咽腔を閉鎖して)発音する。
- 「なにぬねの」「まみむめも」 息を鼻に抜きながら発音する。
- われわれは音に応じて「鼻咽腔閉鎖」を微妙に行っている。
- **口蓋裂** 発音はすべて鼻に抜ける。「ばびぶべぼ」 → 「まみむめも」に聞こえる。

開鼻声という。

発音できない音を正しい音に近づけるようにして間違った発音の方法を覚える。

(間違った発音の習慣) たとえば**声門破裂音**「パパ」の音が「アッアッ」と聞こえる。

口蓋裂による発音障害の治療

(1) 鼻咽腔閉鎖機能不全の治療

手術

スピーチエイドなどの装具で鼻咽腔閉鎖機能を改善

(2) 言葉の発達の観察

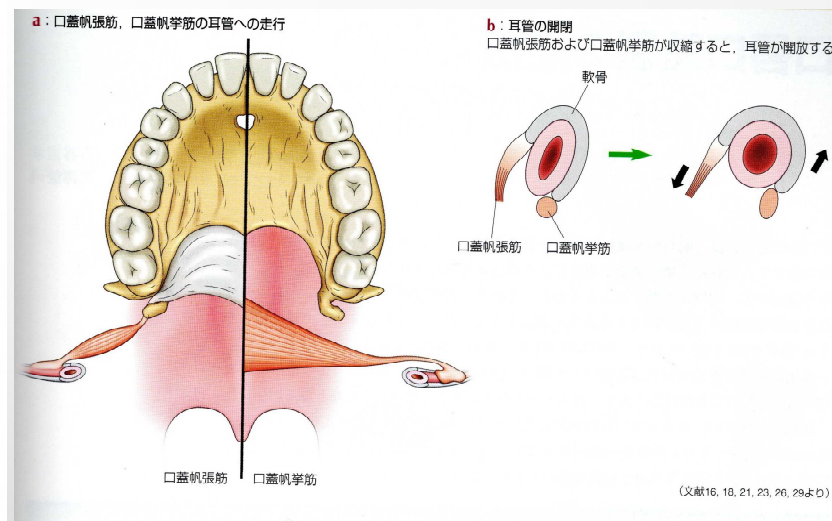
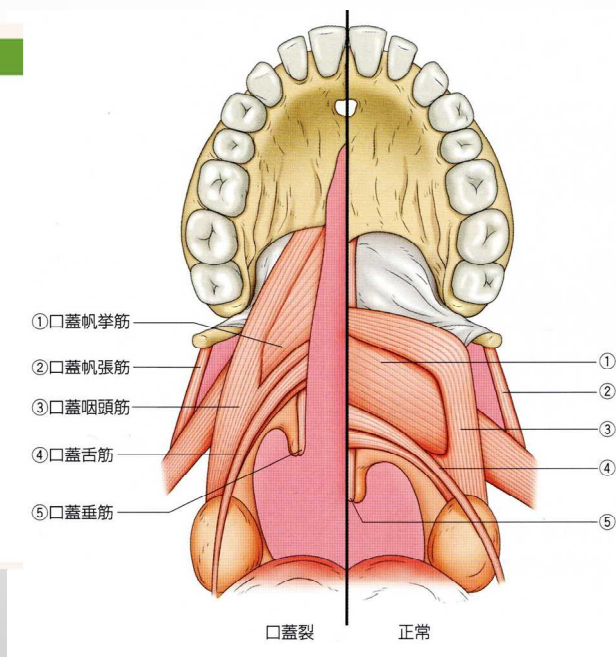
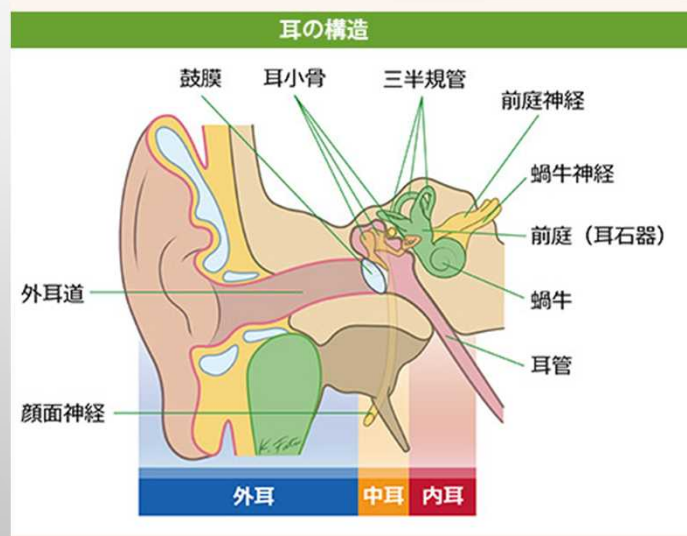
言葉の発達 ① 言葉の表現と理解の発達 ② 発音の発達

言語聴覚士 が言葉の内容や理解、発音の状態を観察

(3) 発音の訓練 **言語聴覚士** が訓練による改善の計画を立てる。

医師と連絡をとりながら定期的にお母さんや子供と会って訓練を行う。

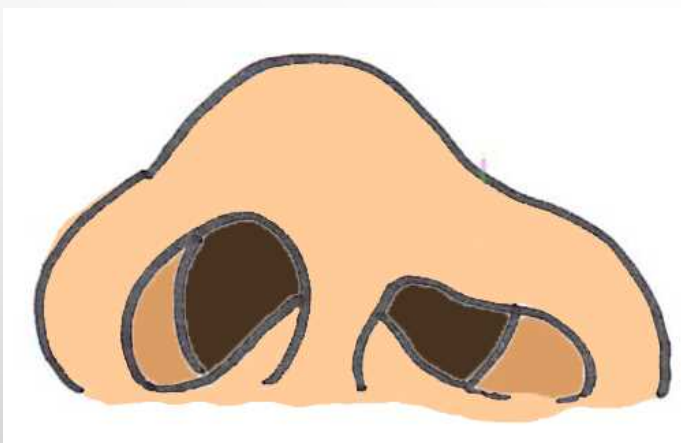
口蓋裂になぜ中耳炎が合併しやすいのか。



日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会ホームページより

口唇口蓋裂 集学的治療のアプローチ Medical View社
編者 神奈川こども医療センター
小林眞司より許可

唇裂の鼻の特徴

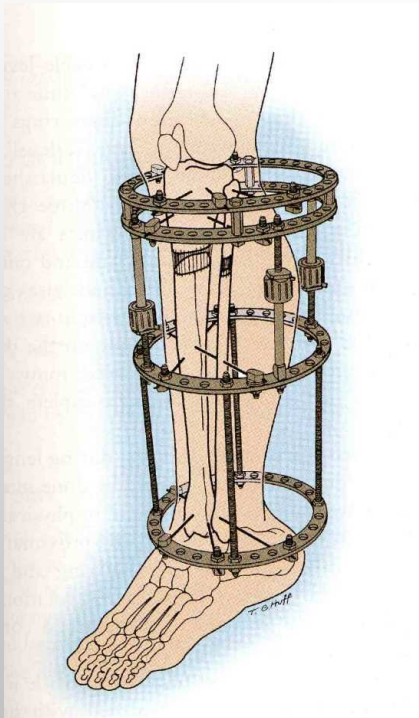


鼻中隔が傾く

鼻翼が外下方にずれる

鼻孔底が広い

骨延長術



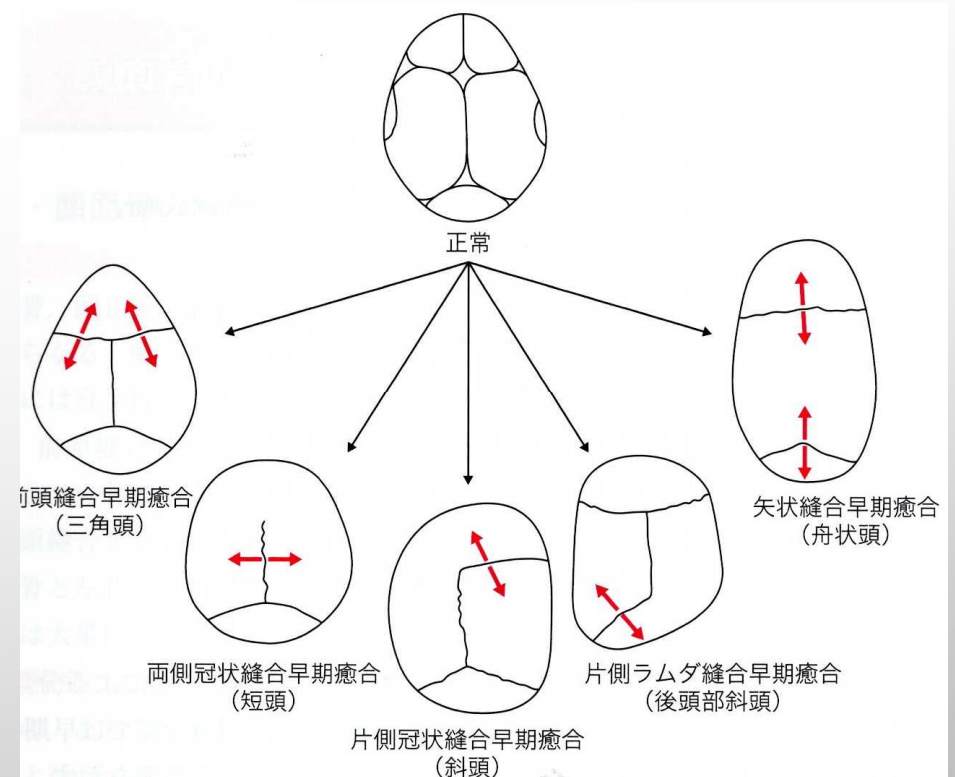
- ロシアの医師イリザロフが発明
- 骨を二つに切り、固定器をつける。
そこにネジをつけて、毎日わずかなすき間をあけていくと、骨が再生される。

頭蓋縫合早期癒合症

頭蓋縫合が早期に癒合する。

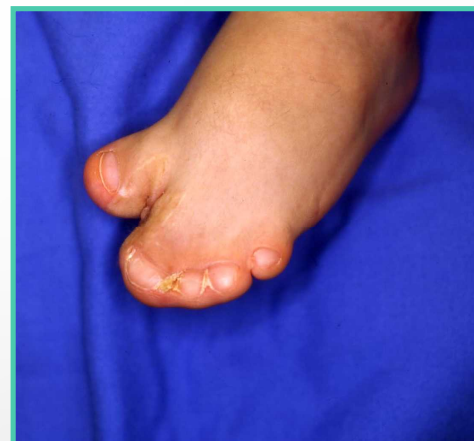


癒合した縫合線が成長しない。



Cohen MM. Craniosynostosis: Diagnosis, Evaluation and Management. Oxford University Press 2000

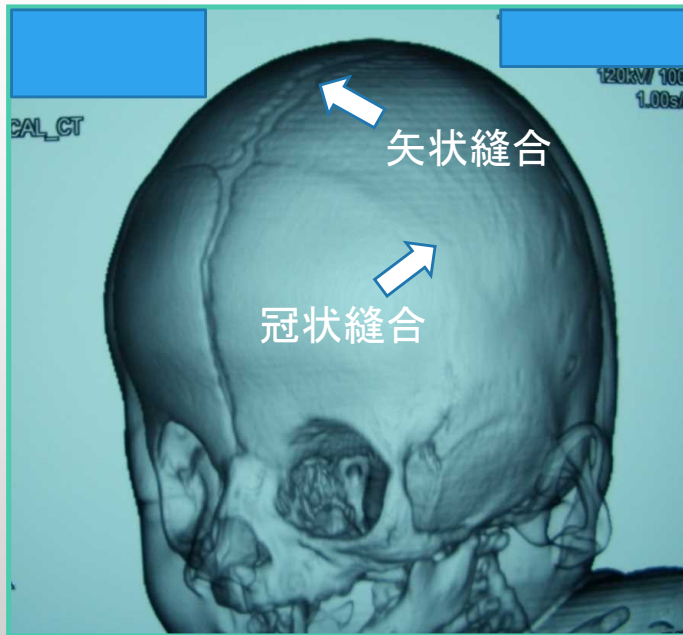
Apert 症候群



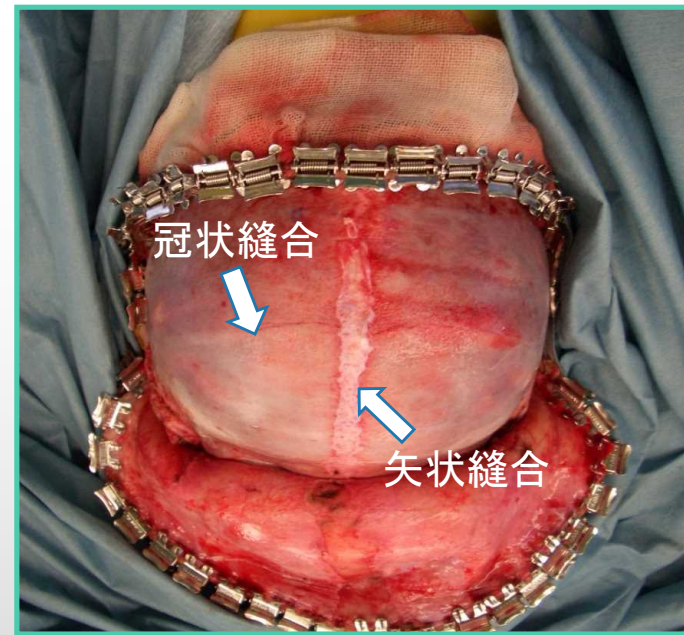
頭蓋縫合の早期癒合症(短頭症)
に手足の合指症が合併している。

頭部の状態

(冠状縫合が早期に閉鎖している。)



術前三次元CT



術中の所見

合指症の術前と術後



口唇・口蓋裂や頭蓋縫合早期癒合症の骨切り術 について

- ・ 口唇・口蓋裂 骨延長術が必要になると長期の入院が必要となるため、大学生の夏休みなどの入院となることが多い。(18歳や19歳)
もちろん術前後の歯科矯正が必要である。
- ・ 症候群の頭蓋縫合早期癒合症 中顔面の骨延長術が終了しても最終的な上下顎の骨切り術が必要なことが多い。最終的な骨切り術は大学生の夏休みなどの入院となることが多い。(18歳や19歳)
もちろん術前後の歯科矯正が必要である。